



基本理念

「みなさまに信頼され親しまれる福島赤十字病院」

基本方針

「患者さま中心の医療」

患者さまの人権と意思を尊重、説明と同意に基づいた患者さま中心の医療に努めます。

「良質な医療の提供」

医療技術の向上および施設の充実に図り、良質な医療の提供に努めます。

「地域医療機関との連携」

より良い医療を提供するために、地域医療機関との連携に努めます。

「救急医療の充実」

救急患者さまには常時対応し、救急医療の充実に努めます。

「災害時の救護活動」

国の内外を問わず、災害時の救護活動に努めます。

「経営の健全化」

良質な医療活動遂行のため、経営の健全化に努めます。

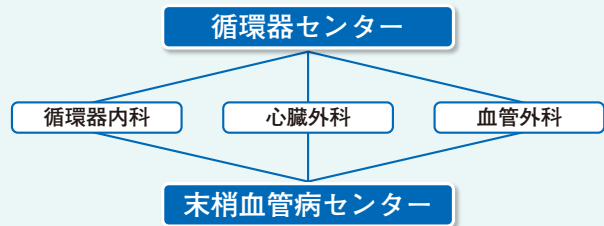
循環器センター・末梢血管病センターを 新たに開設しました

平成27年1月1日より、「循環器センター」「末梢血管病センター」を開設いたしました。両センターでは、循環器内科・血管外科・心臓外科の医師6名が、24時間365日体制で循環器疾患・血管疾患に対応してまいります。診療科の垣根を越えて連携を強化し、チーム医療で患者様にとって最良の医療を提供すべく努力を続けてまいります。

左から 渡部 研一、菅野 優紀、安藤 精一、大和田 尊之、阪本 貴之、五十嵐 崇
(第2循環器内科部長) (循環器内科医師) (血管外科部長) (第1循環器内科部長) (第3循環器内科部長) (心臓外科副部長)

循環器センター・末梢血管病センターを開設しました

このたび、福島赤十字病院では「循環器センター」および「末梢血管病センター」を新設いたしました。両センターは、循環器内科、心臓外科、血管外科の3つの診療科が共同で運営するものです。



センター開設の一番の目的は、循環器疾患（狭心症、心筋梗塞、心不全、不整脈、高血圧など）および血管病疾患（大動脈瘤、閉塞性動脈硬化症、解離性大動脈瘤などの動脈性疾患、ならびに静脈瘤、静脈血栓症などの静脈性疾患）の患者さまが、今までよりわかりやすく、受診していただきやすいようにするためです。

また、センター化することにより、診療科の垣根を越えてそれぞれの専門性を発揮して総合的な治療が可能になります。

高齢化が進む日本では、65歳以上の高齢者人口は3,186万人（平成25年度 総務省調べ）となっており、国民全体の25%を占めています。4人に1人が高齢者という超高齢化社会を迎えた現在、3大死因の一つにもなっている心臓・血管等の循環器系疾患への対策は、健康寿命の延伸のために非常に重要となります。

患者さまに最も適した、安全かつ効果的な治療方法を、循環器内科・心臓外科・血管外科の専門医が密接に協議して提案してまいります。

●当院は、以下の施設認定を受けています。

- 日本循環器学会循環器専門医研修施設
- 日本高血圧学会専門医認定施設
- 日本心血管インターベンション学会研修関連施設

当院では、最新鋭の血管撮影装置を2台（循環器用・頭腹部用）、高速で撮影可能な新型のCTを導入しております。



血管撮影装置（循環器用シネアンギオ）



血管撮影装置（頭腹部用シネアンギオ）



64列マルチスライス CT

病院出来事カレンダー



子どもたちにワクワクを
 エコキャップを
 12日
 ◆福島赤十字病院（福島市）
 103号、4万4290
 患者さんや地域交流イベ
 ントの来場者に協力を呼び
 掛けて集めました。



11月15日(土) 近隣にお住まいの方を対象に新病院建設
 住民説明会を開催しました



11月19日(水) 地域連携懇話会を開催し、たくさんの地域
 の先生方にお越しいただきました

11月12日(水) ふれあいまつりでご協力いただいたエコキャップ
 を福島民友新聞社にお渡ししました

循環器センター開設にあたって



第1循環器内科部長 大和田 尊之

平成26年4月1日から当院に心臓外科が開設されてから約1年が経ち、心臓の手術もハイレベルに当院で行えるようになりました。今まで心臓血管外科、循環器内科がそれぞれの専門領域で、患者様に最適の医療であることをこころがけながら治療に従事してまいりました。

さて、このたび我々は平成27年1月1日から循環器センターを立ち上げることになりました。当センターは各科の横の連携をもっと良くし、チームで患者様にとって最も適切で迅速な治療を推進していきます。たとえば昼間や夜間の救急患者の対応を今まではそれぞれの科が当番制をしていたため、当該科が手術などで忙しい場合は対応できない場面もありましたが、それをみんなで補う体制（現在内科4人、外科2人の6人体制）としました。

胸痛、動悸など循環器の症状がある場合は当センターにご相談ください。専門医が対応いたします。窓口は、日中は病診連携窓口（地域医療連携室）、夜間休日は救急外来へ御連絡下さい。御連絡先は、(024) 534-6101（代表）となっております。

また、循環器センターに属するセンターとして末梢血管病センターも開設されました。これは、閉塞性動脈硬化症（足の血管がつまり、歩くと足が痛くなったり足の色が悪くなる病気）などに対応するセンターで、心臓血管外科、循環器内科がチームで治療にあたりますので最適な治療を受けられます。新患のかたは月・火・金が心臓外科外来新患、水・木が循環器内科新患で対応します。日中は上記病診連携窓口にて御連絡ください。

これらセンター化により、今までよりいっそう迅速で高度な医療を提供したいと考えていますのでよろしくご願ひ申し上げます。

末梢血管病センターを開設しました



心臓外科部副部長 五十嵐 崇

平成27年1月から「末梢血管病センター」を開設致しました。急激に進行する高齢社会に伴い、動脈硬化性疾患の患者様が増加していることを受けて、腹部大動脈瘤や末梢動脈疾患（Peripheral Artery Disease: PAD）などの動脈疾患、さらには下肢静脈瘤などの静脈疾患に対して、迅速且つ適切な診療をご提供することを目的としています。

腹部大動脈瘤については、破裂前に早期発見するためのスクリーニングの重要性が話題となっております。また、治療に関しては、近年はステントグラフト治療の登場・普及により治療の低侵襲化が進んでおり、治療の安全性が向上しています。当センターと地域の連携医の先生方とで「動脈瘤診療ネットワーク」を構築していくことで、地域の皆様により良い診療をご提供致します。

また当センターでは、地域住民の皆様に対する血管疾患に関する健康教室などを積極的に行い、予防法や適切な治療を受けるために必要な情報を発信して参ります。

救急に関しても24時間対応して参りますので、どうぞお気軽にご相談ください。



11月28日(金) おおなみ学園の皆さんによるハンドベルコンサートが開催されました



12月24日(水) Musicanti音蔵詩の皆さんによるクリスマスコンサートが開催されました



12月24日(水) 「サンタ・プロジェクト・しばた」様より絵本のクリスマスプレゼント

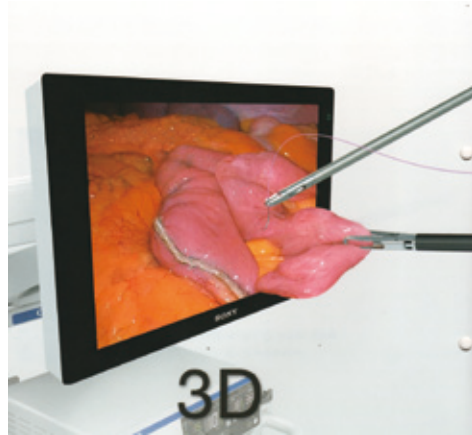
福島県内初!

3D内視鏡を導入しました

内視鏡手術は、患者様の体の負担をできるだけ少なくする低侵襲手術として広く実施されるようになってきております。当院ではより安全な内視鏡下手術のため、昨年11月に3D内視鏡を福島県内で初めて導入しました。



腹腔鏡手術機器



3D画像 (イメージ)



3D内視鏡による手術

第1産婦人科部長 矢澤浩之



* 当院は、福島県では唯一の日本産科婦人科内視鏡学会認定研修施設であり、同学会技術認定医による内視鏡手術を行っております。

内視鏡手術は、従来の開腹手術に比べて手術の侵襲性を大幅に軽減する手術です。手術創が小さく整容性に優れ、術後の疼痛が軽く早期離床が可能で入院期間が短く、早期の社会復帰が可能になり、患者様のQOL（生活の質）を大きく向上させる手術です。産婦人科領域でも近年急速に普及してきており、現在では婦人科良性疾患のほとんどが内視鏡下手術の適応疾患となっています（腹腔鏡手術の合併症等の詳細は当院ホームページをご参照頂ければ幸いです）。

* 3D内視鏡手術システムの導入

3D内視鏡の立体視効果により、腹腔内の正確な解剖の理解、見極めが可能で、血管や尿管の同定、組織の剥離、縫合、結紮等の細かい操作がより容易にできるようになるため、手術時間の短縮や出血量の減少にもつながり、手術のクオリティー、安全性の向上が期待できます。また、今後の普及が予想される悪性腫瘍の腹腔鏡下手術にも有益な内視鏡システムであると言われています。当院産婦人科では現在、子宮全摘術に3D内視鏡手術を採用しています。

当科では、2001年より内視鏡下手術を積極的に取り入れてきており、これまでに約2,000件以上の手術を行っています。ご参考までに、2014年の主な術式での腹腔鏡手術件数と割合を以下に示しました。

主な術式	腹腔鏡下手術件数 (完遂例)	腹腔鏡→開腹移行例	開腹手術件数	総手術件数	腹腔鏡手術の割合 (完遂例)	腹腔鏡手術の入院期間
子宮全摘術	39	2	26	67	58.2%	9日間
子宮筋腫核出術	20	1	13	34	58.8%	6日間
良性卵巣腫瘍手術	104	3	4	111	93.4%	6日間
異所性妊娠手術	6	0	0	6	100%	5日間



子宮全摘術の手術創 (4ヶ所)

* 多くの患者様により安全でよりクオリティーの高い内視鏡下手術を受けて頂くために日々研鑽を重ねています。



皆さん、腹腔鏡下大腸切除術をご存知ですか？

腹腔鏡下大腸切除術とは、腹腔鏡（腹腔内を観察するカメラ）を用いて大腸を切除する手術です。今まで大腸切除手術は、腹部を約20cm程度切開する必要がありました。しかし、腹腔鏡を用いることで腹部を約4～5cm程度切開するだけで大腸切除が可能となります。傷が小さいため術後の疼痛が少なく、回復も早く、術後約7～10日にて退院可能となる患者様の体への負担が少ないすぐれた手術です。当院でも昨年より腹腔鏡下大腸切除術を開始しました。

さらに今回導入された福島県初となる3D内視鏡システムを用いることでこれまで平面に映され遠近感がなかった画像が立体的に映され、腹腔内が手に取るようにわかり、より詳細な手術操作が可能となり手術の安全性が高まります。

今後も3Dカメラを用い、患者様への負担が少ない安全な腹腔鏡下大腸切除術が行われるように努力いたします。お気軽にご相談下さい。

*** 当院では、個々の患者様に合わせた安全性と低侵襲性に最も優れた治療を提供するために、積極的に新しい治療法の開発に努めており、内視鏡治療や腹腔鏡下手術を取り入れています。**

患者さまの声

ご意見・ご指摘ありがとうございます。

たくさんのご意見・ご指摘の投稿ありがとうございました。紙面の都合上すべてのご意見と回答の掲載はできかねますが、投稿されたご意見は、すべて顧客サービス向上委員会で記録・保管し、関係各署とともに検討・対策をしております。

「入院中の食事について」

ご意見 入院中の食事について、ご飯にはみそ汁をつけてほしいです。

回答 厚生労働省の定める塩分量は、男性9g未満、女性7.5g未満となっておりますので、1日1回の提供とさせていただきます。食欲不振の患者様には個別対応でみそ汁の追加など対応させていただきます。ご理解の程よろしくお願ひ申し上げます。

「使用済み切手およびエコキャップの収集について」

ご意見 以前から使用済み切手回収ボックスが置かれているのは知っていましたが、何に使われているのか分からずいました。本日病院に来たら、詳しい説明用紙が貼ってあり使い道が分かりました。今度から持参したいと思います。エコキャップも持参します。

回答 嬉しいご意見、ありがとうございます。1階エントランスでの古切手とエコキャップ収集は、平成26年4月から開始し、古切手はこれまでに6回送付させていただきました。エコキャップも前ページの写真のとおり11月に福島民友に届けさせていただきました。古切手は途上国の保健医療費用に、エコキャップは途上国の子供たちのワクチン代となっています。今後とも情報提供に努めてまいりますので、引き続きご協力をよろしくお願ひ致します。



ご意見箱設置のお知らせ

「皆さまの声」をお聞かせください

当院では、各病棟および本館1階ホールポディカウンター室前掲示板にご意見箱を設置しております。皆さまからお寄せいただきました貴重なご意見は、充分検討し今後のサービス向上に役立てていきたいと考えております。ご意見・ご要望がございましたらお聞かせいただければ幸いです。

ご存知ですか？

『医療費の経済的負担を軽減出来る制度』 ～高額療養費制度・限度額適用認定証～

Q 高額療養費ってなんですか？

A 毎月の医療費がある一定額を超えた場合、ご加入の医療保険から超えた分の払い戻しを受けられる制度のことを『高額療養費制度』と言います。

Q どんなものが高額療養費の対象になりますか？

A 高額療養費の対象は保険適応分に限ります。
保険外治療や食事療養費、室料差額、文書料金は含まれないので、ご注意ください。

Q 『限度額適用認定証』について教えてください。

A 70歳未満の方が入院される際、予め**ご加入の各保険者の窓口**に『限度額適用認定証』の申請をしておくと、保険証とは別に認定証が発行されます。

その認定証を**入院時に（原則として入院同月中に）病院へご提示**いただくと、医療費の一部負担金が所得に応じた自己負担限度額までの請求になります。

上記の『高額療養費制度』は領収書で払い戻しの手続きをしますが、予めこの『限度額適用認定証』の手続きをいただくと、請求が自己負担額までと決まっているため、医療費の負担を軽減し、安心して治療を受けることができる制度になっています。

Q 自己負担の基準は決まっていますか？

A 医療費の一部負担金は**所得区分に応じて**「自己負担限度額」が異なります。

これまでは所得に応じて3区分でしたが、平成27年1月診療分から下記の通り5区分に細分化されることになりました。

【自己負担限度額の区分と該当基準】

区 分	該 当 の 基 準
① 区分 ア (標準報酬月額83万円以上)	252,600円 《多数該当：140,100円》 自己負担額の計算式：252,600円+(医療費-842,000円)×1%
② 区分 イ (標準報酬月額53万～79万円)	167,400円 《多数該当：93,000円》 自己負担額の計算式：167,400円+(医療費-558,000円)×1%
③ 区分 ウ (標準報酬額28万～50万円)	80,100円 《多数該当：44,400円》 自己負担額の計算式：80,100円+(医療費-267,000円)×1%
④ 区分 エ (標準報酬額26万円以下)	57,600円 《多数該当：44,400円》
⑤ 区分 オ (住民税の非課税世帯)	35,400円 《多数該当：24,600円》

※詳しくは、正面玄関隣・医療社会事業課（医療相談室）にお問い合わせください。

「自分らしいお産」を私たちと一緒にしませんか？

妊娠中は・・・

妊婦さんにはゆったりとハーブティーなどを飲んでいただきながら、一人一人に合わせた個別指導を行っています。

また、「家族でいいお産クラス」「母乳育児と栄養」「子育てクラス」「マタニティヨガ」など様々なクラスを開催しています。「家族でいいお産クラス」を受講された方は、お産の時にへその緒を切っていただけます（当院以外を受診中の方でも受講していただけます）。



早期母子接触の様子です。
生まれてすぐにお母さんのお胸の上でおっぱいを吸います。

自分らしく満足できる出産をしていただくために、妊娠中にご希望・ご要望をお聞きし、できる限りサポートさせていただきたいと考えております。

出産後は・・・

当院では分娩直後から、24時間母児同室・同床で、赤ちゃんとお母さんのリズムを大切にしています。また、産後のお母さんにはバックケアやフットスパを行っています。退院後も、電話や外来などで育児相談・乳房トラブルのご相談などを行い、お母さんが安心して育児を続けられるようサポートいたします。

○バックケア：オイルやアロマオイルを使って背中へのマッサージをします。血液循環をよくし、リラックスや母乳の分泌を促す効果があります。

慣れない授乳に背中がパンパンになっていたのですが、本当にやってもらって、ありがたい～と思いました。その後の授乳がとても楽になり、量もアップしていきました。



○フットスパ：足湯をして、産後に起こりやすい浮腫や冷えを改善します。

体が温まって気持ち良かったです。

足のむくみがすごかったので、すっきりして疲れが取れました。

患者さまへのお願い

福島赤十字病院は患者さまに次の事項を守っていただきます。

- 一 適切な診療を受けるために、ご自身の健康状態、病歴などの情報を正確に医療スタッフに提供してください。
- 二 診療内容は納得いくまで説明を受け、自ら理解した上で検査・治療を受けてください。
- 三 すべての患者さまが適切な医療を受けられるよう、病院の規則や職員の指示に従ってください。

患者さまの権利

福島赤十字病院は患者さまの次の権利を尊重します。

- 一 最善にして公平な医療を受ける権利
- 二 個人の尊厳が守られる権利
- 三 個人のプライバシーが守られる権利
- 四 診療上必要な情報を得、説明を受ける権利
- 五 自らの意思に基づき医療行為を選択する権利

お手軽クッキング

～さわらの包み焼き～



栄養課
調理師 釜田 雄一
栄養士 野地 満里絵

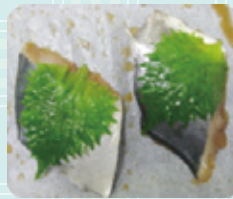


魚をさっぱり食べれるお手軽メニューはいかがでしょうか？
さわらには、良質のたんぱく質や、余分なナトリウムの排泄を促し血圧上昇を抑制する働きのあるカリウムが多く含まれています。また、大葉にはβ-カロテンが多く含まれています。β-カロテンには抗酸化作用があると言われており、アンチエイジング効果や、ガンなどの病気を引き起こす原因となる活性酸素の働きを抑制する働きがあります。そんなさわらと大葉を使ったメニューです。

ぜひ、お試しください♪

作り方

- 1 さわらを調味液に30分程度漬け込む。
- 2 漬け込んださわらを大葉で包む。
- 3 弱火の魚焼きグリル（またはオーブン）で焼く。
出来上がり！



材料（4人分）

- さわら…… 4切（栄養価は70gで計算）
大葉…… 4枚（小さいときは8枚）
しょうゆ…… 大さじ4
酒…… 大さじ2
みりん…… 大さじ2
- } 調味料

- 1人分の栄養価：137kcal
- たんぱく質14.6g ● 脂質6.8g
- 食物繊維0.1g ● 塩分1.0g

料理ワンポイント

- 大葉は1度調味液に浸すと包みやすくなります。
- 鮭など他の魚でも美味しく召し上がれます。

人間ドック(日帰り)と各種健診のご案内

生涯にわたって健康で安心して暮らすためには、自分の健康に関心を持ち、自分に合った健康づくりが大切です。生活習慣病は、病気の初期にはほとんど自覚症状がありません。早期発見・予防のために、年に一度は自分の健康チェックを行ってみてはいかがでしょうか。当院では、人間ドック（日帰りコース）の他、下記の各種健診を行っております。

●健診コースご案内（実施曜日：月～金）

※平成26年4月より料金改定しました

コース	料金（税込）	検査内容と目的
人間ドック	40,500円	診察・腹囲測定・眼科・聴力・血液・尿・便・心電図・腹部エコー・呼吸機能・胸部レントゲン・胃の検査（バリウムorカメラ）等の検査で、胃癌、心疾患、及び糖尿病等の生活習慣病のチェック
成人病健診	25,920円	診察・腹囲測定・視力・聴力・血液・尿・便・心電図・胸部レントゲン・胃の検査（バリウムorカメラ）等の生活習慣病健診
健康診断A	12,960円	診察・聴力・視力・尿・血液・心電図・胸部レントゲン等の一般的な健康診断
乳癌検診	マンモグラフィー 6,480円	診察・乳房レントゲン、もしくはエコーにて乳癌、乳腺炎及び腫瘍のチェック
	乳エコー 5,400円	
骨粗鬆症検診	4,320円	骨密度測定により寝たきりの原因となる骨折の起こりやすい骨粗鬆症の早期発見及び予防
脳ドック	19,440円（ドック併用時：14,040円）	頭部MRI、頭・頸部MRA・血液・心電図にて脳梗塞、脳出血、動脈硬化症、脳腫瘍等の早期発見、予防
肺検診	16,200円（ドック併用時：14,040円）	胸部CT、喀痰細胞診、呼吸機能検査による肺がん、その他肺疾患等のチェック
腹部エコー	5,400円	腹部エコーによる、肝臓や胆道、膵（すい）臓、腎臓、脾（ひ）臓、副腎などの腹部の臓器の病気の、状態のチェック
動脈硬化検診	6,480円	頸動脈エコーとABI検査による動脈硬化の評価

※その他、協会けんぽ生活習慣病予防健診、福島市市民検診、特定健診、特定保健指導等についても実施しております。

● まずは、お電話でお問い合わせ下さい ●
医療社会事業部 健診係 TEL (024) 534-6101 内線 203
(お問い合わせの受付時間 月～金 10:00～16:30)

発行
編集

福島市入江町十一丁目三
千九六〇―八五三〇

総合病院 福島赤十字病院
☎(024)534-6101

印刷
陽光社印刷株